

平成30年度全建賞を受賞しました！ - 松本市白骨温泉隧通し斜面对策工 -

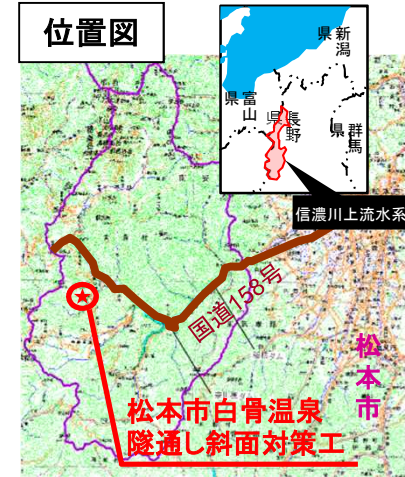
松本砂防事務所ではこのたび、「松本市白骨温泉隧通し斜面对策工」で平成30年度全建賞を受賞いたしました。全建賞は、(一社)全日本建設技術協会より、優れた建設技術の創意工夫をこらした活用並び事業の進め方やインフラの運用の工夫等により秀でた成果の得られた事業又は施策等を選考し、これを実施した機関に贈られる賞です。令和元年6月25日、東京市ヶ谷にて表彰式が執り行われました。本事業に関わった関係各位に謝意を表します。

【評価を頂いた点】

- ・ 国の特別天然記念物が多数分布する中、景観対策のための懇談会等の助言を得て進めた点
- ・ 擁壁工とタイロッド工を組み合わせた対策上の工夫を行った点
- ・ 現地景観と一体性を高めた手作業による造形加工
- ・ 高さ35mの脆弱な直立斜面での安全対策 など

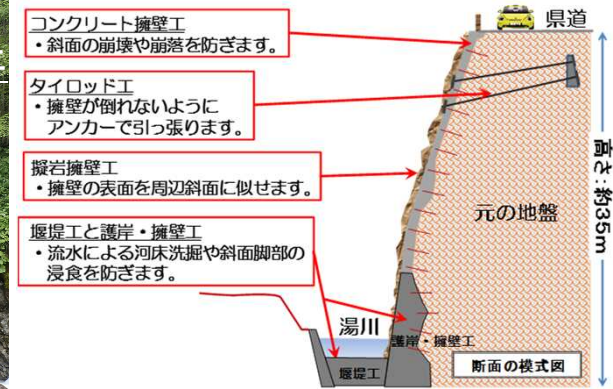


(上)表彰式 (右)表彰状と記念品



昭和40(1965)年頃 平成14(2002)年 平成25(2013)年 工事完成後(平成30(2018)年7月)

対策工施工箇所における斜面の変化
(対策工施工前は斜面脚部の浸食や斜面上部のオーバーハングが進行)



対策工の概要

設計: 応用地質(株) 長野支店
施工: 川瀬建設(株)、サウンド建設(株)